



三里塚・ジエット闘争貫徹! 「国鉄35万人体制」粉碎!

わたくしたちをとりまく世界は、おそるべき経済破綻と戦争の危機をはらんで進行しており、不況と失業のあらしがふきあれ、労働者人民の怒りはふつふつとえています。

とりわけ全世界を収奪の対象としかみなさない日本支配階級は、経済まさつのなかでいらだちをつのらせ、軍大化・改憲にむかって金権腐敗をむきだしにしながら、生活破壊・権利はく奪・差別・排外主義の大反動政策をおしすすめています。

三里塚の農民ごろし=土地とりあげの攻撃を中心として、右翼労戦「統一」=総評解体=産報化、「行革」第二臨調がすすめられ、福祉のきりすてとウラハラに防衛予算の突出と大増税がくわだてられています。

国鉄赤字=国鉄「再建」のキヤンペーンは国鉄労働運動をつぶすことなどまらず、労働者人民をまるごと骨ぬきにする攻撃なのです。

じつに82春闘をまえにして労働運動は、たいへんな危機と試練をむかえているといえます。もうガマンできない! これが大衆のいつわりない声なのです。

いまこそ、3・6集会にあつまり、たたかう労働運動をつくりだし、歴史のながれを力づよくかえていこう。

わたくしたち労働千葉は、昨年3月三里塚へのジエット燃料貨物輸送阻止のスローガンをかけ五日間のストライキにたちあがりました。おそらく労働者の氣骨をしめし、80年代をたたかう労働運動の輪をおしひろめることができたと確信しております。

高まる軍靴のひびきのなかで三里塚は風雲急をつけ、日本と世界の反戦平和がふみにじられようとしています。権力をカサにきて暴政をほしいままにする自民党政にたいし、18年目をむかえてなお不屈にたたかう三里塚います。

日本労動運動の試練のときには、労働千葉は「第二の「81・3」をも辞さずたたかいぬく決意をかためて農民は、3・28総決起をよびかけています。

新加入された賛同団体・賛同人の方々(紹介)	
『日刊』NO.981に御紹介以降も、次の方々から賛同が寄せられました。(3月5日現在、23団体と145名)	
丸木 位里	(画家)
丸木 俊	(画家)
吉田 弘	(アルゴール専売千葉分会委員長)
村松 武司	(詩人)
城所 文恭	(水俣病を告発する会会員)
龍田 肇	(新日本文学会千葉文学部会)
古川 忠文	(協和出版販売局会員)
松原 康彦	(新潟西国際商者建設会員)
佐々木 智史	(日本クリエイターズ団・牧師)
金子 俊臣	(都営住宅局支部会員)
富田 山伸一	(総評全国一般会員)
古川 忠文	(東京都議会議員会員)
佐々木 智史	(日本クリエイターズ団・牧師)
白鳥 良香	(静岡市議会議員)

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!

本日PM5に習志野文化ホール

日刊 動労千葉

82.3.6

No. 985

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五七六・(公衆)0571(22)七二〇七

81・3ジエットストー周年、三里塚二期着工阻止
右翼労戦「統一」粉碎、82反合・春闘勝利

3・6全国労働者集会

■基調 中野洋書記長
■各界・労組あいさつ
三里塚・芝山連合空港反対同盟
ととき 三月六日(土)午後五時半
■主催 国鉄千葉動力車労働組合
西ドイツランクフルト空港反対運動代表
西電津田沼駅南口下車徒歩一分

つよまる反動を
うちやぶろう

わたくしたちをとりまく世界は、おそるべき経済破綻と戦争の危機をはらんで進行しており、不況と失業のあらしがふきあれ、労働者人民の怒りはふつふつとえています。

とりわけ全世界を収奪の対象としかみなさない日本支配階級は、経済まさつのなかでいらだちをつのらせ、軍大化・改憲にむかって金権腐敗をむきだしにしながら、生活破壊・権利はく奪・差別・排外主義の大反動政策をおしすすめています。

三里塚の農民ごろし=土地とりあげの攻撃を中心として、右翼労戦「統一」=総評解体=産報化、「行革」第二臨調がすすめられ、福祉のきりすてとウラハラに防衛予算の突出と大増税がくわだてられています。

国鉄赤字=国鉄「再建」のキヤンペーンは国鉄労働運動をつぶすことなどまらず、労働者人民をまるごと骨ぬきにする攻撃なのです。

じつに82春闘をまえにして労働運動は、たいへんな危機と試練をむかえているといえます。もうガマンできない! これが大衆のいつわりない声なのです。

いまこそ、3・6集会にあつまり、たたかう労働運動をつくりだし、歴史のながれを力づよくかえていこう。

反戦平和のとりで 三里塚をまもれ

腐敗の暴政にピリオドをうち、反戦平和をたたかいとする

労働運動のあらたな潮流をつくりだそうではありませんか。

三里塚をたたかう労働者たちからでいいさいの反動をうちやぶろう。

いまこそすべての労働者が二期着工阻止にたちあがります。

「話し合い拒否こそ勝利の道」を合言葉に断固として反撃のたたかいにたちあがっています。

現地反対同盟農民は全国の仲間とより團結をつよめ、政府・空港公団は三里塚をきりくずし、労農のきずなをたきり、軍大化・改憲への突出をはからうとして反撃のたたかいにたちあがっています。

いまこそすべての労働者が二期着工阻止にたちあがります。

3・28三里塚現地へ合流し、右翼労戦「統一」をうちくだき、3・6集会に結集し、右翼労戦「統一」をうちくだき、

82反合春闘に勝利しよう。

